

報道資料

令和4年7月25日(月)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案の発生について (近畿大学奈良病院第2報(最終報))

近畿大学奈良病院において、これまでに入院患者1名、職員5名 計6名の感染が判明しました。感染状況から院内感染が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、本日(7月25日)から、近畿大学奈良病院はすべての病院機能を再開します。

感染拡大の原因は、感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底(手指消毒、マスク着用、PPE着用など)と職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

近畿大学奈良病院(所在地 生駒市乙田町1248番1)

2 感染者の概要(合計6名)

- 経緯: 外来A 7月13日に2例の感染を確認。
入院病棟A 7月14日に1例の感染を確認。濃厚接触者等の検査結果から3例の感染を確認。
- 感染者内訳: 入院患者1名、職員5名(男性1名、女性5名)
20代1名、30代4名、70代1名

	外来A	入院病棟A
入院患者	-	1名
医師	1名	-
研修医	1名	-
看護師	-	3名
合計	2名	4名

※第1報(7月20日)以降、新たな感染は判明していません。

3 県の対応

- 入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示

4 病院の対応(7月25日10時時点)

- 関係箇所の消毒実施
- 入院病棟Aの新規入院を休止(7月16日~7月24日)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。